

各位

2016年6月30日

SBIホールディングス株式会社

SBIインベストメント株式会社

FinTech 関連企業を対象としたベンチャーキャピタルファンド
「FinTech ファンド」の募集完了について

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：北尾 吉孝、以下「SBIホールディングス」）の子会社で、ベンチャーキャピタルファンドの運用・管理を行う SBI インベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：川島 克哉、以下「SBI インベストメント」）は、FinTech 事業領域の有望なベンチャー企業への投資を目的とした「FinTech ファンド」（名称：FinTech ビジネスイノベーション投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」）が予定していた出資約束金総額 300 億円に達したことを受け、出資者の募集を完了いたしましたのでお知らせいたします。

本ファンドは 2015 年 12 月のファンド設立以降、出資約束金総額 300 億円に向けてファンドの募集活動を継続しておりましたが、新たにソフトバンクグループ株式会社、株式会社みずほ銀行、第一生命保険株式会社等にご出資を頂いたほか、地方銀行の出資者が二十数行にまで拡大するなど多くの出資者にご参画頂くこととなり、2016 年 6 月末をもちまして予定していた出資約束金総額 300 億円の募集を完了いたしました。また、投資活動についても順調に組み入れが進んでおり、第一号案件として出資を行った freee 株式会社を皮切りに既に 14 社の FinTech 関連企業への投資を決定するなど、国内外の FinTech 事業領域の有望なベンチャー企業への投資を積極的に進めてきております。

本ファンドは引き続き出資者と投資先企業とのオープンイノベーションを支援し、投資先企業のバリューアップを行うとともに、出資者による FinTech の導入・活用を推進してまいります。支援にあたっては、SBI グループ各社が投資先企業等と連携して FinTech のテクノロジーやサービスについて実証実験などを行い、出資者が初期投資を抑えつつ FinTech 技術を早期に導入できる体制を構築する予定です。

SBI グループでは、これまでも IT・モバイルやバイオ・ライフサイエンス関連分野等の成長分野におけるベンチャー企業に積極的に投資を行っており、これらの分野のベンチャー企業の投資・育成に豊富な実績を有しています。今後も引き続き次世代の産業育成と投資先であるベンチャー企業の企業価値の向上に積極的に取り組んでまいります。

以 上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

【報道機関からのお問い合わせ先】

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

【本ファンドに関するお問い合わせ先】

SBI インベストメント株式会社 営業企画部 03-6229-0127

●主な出資者について

株式会社横浜銀行	ソフトバンク株式会社
株式会社足利銀行	ソフトバンクグループ株式会社
株式会社山陰合同銀行	みずほフィナンシャルグループ (株式会社みずほ銀行、みずほ証券株式会社)
株式会社第三銀行	三井住友信託銀行株式会社
株式会社紀陽銀行	グローリー株式会社
株式会社みちのく銀行	ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
株式会社青森銀行	凸版印刷株式会社
株式会社徳島銀行	第一生命保険株式会社
株式会社北都銀行	株式会社 DTS
株式会社琉球銀行	株式会社新生銀行
株式会社長野銀行	キャノンマーケティングジャパン株式会社
株式会社清水銀行	藍澤証券株式会社
株式会社北日本銀行	日本アジア証券株式会社
株式会社北陸銀行	株式会社電算システム
株式会社筑波銀行	パナソニック システムネットワークス株式会社
株式会社栃木銀行	ウェルネット株式会社
株式会社東邦銀行	株式会社ラクーン
株式会社高知銀行	パイプド HD 株式会社
株式会社四国銀行	株式会社ショーケース・ティービー
株式会社愛媛銀行	東海東京インベストメント株式会社
株式会社伊予銀行	株式会社インベスターズクラウド
株式会社東和銀行	有進投資証券株式会社 (韓国)
東濃信用金庫	日本 ATM 株式会社
	SBI キャピタルマネジメント株式会社

その他 6 社